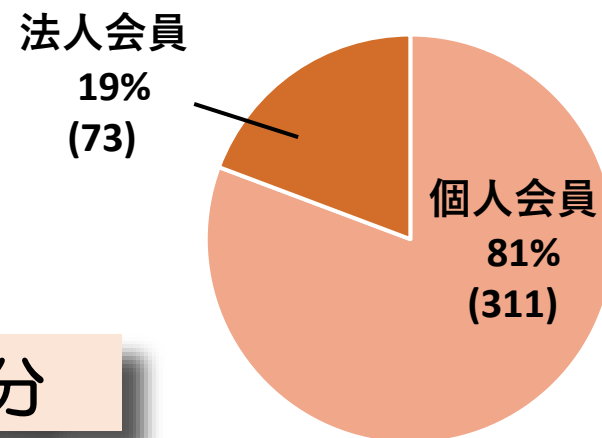


# 『研修・研鑽に関する実態調査』

## 調査報告

令和3年3月31日

一般社団法人日本訪問リハビリテーション協会  
調査研究部 研究企画班



回答した会員の区分

# 調査の概要 ①

## ■調査目的

当協会会員施設の研修・研鑽に関する現状を把握し、会員に他の施設の実態をお知らせするとともに、当協会の今後の研修のあり方の検討にも活用してゆくこと

## ■調査方法

- google フォームによるweb調査.
- 回答は、一事業所につき一つの回答。一つの法人の中に複数の事業所がある場合は、それぞれの事業所ごとに回答

## 調査の概要 ②

### ■調査内容

- 会員施設での研修・研鑽
- 事業所内での書籍の購入
- 職場外での学会・研修会への参加
- 新型コロナウイルス拡大の影響
- 当協会主催の研修会への参加
- 認定訪問療法士の取得
- 当協会へのご要望

### ■調査期間

令和2年12月5日～同年12月27日

# 調査結果の概要 ①

■384の会員（個人311，法人73）から回答を得た。

## 会員施設での研修・研鑽

- ・多くの事業所・法人では、何らかの研修・勉強会が行われており、新人、訪問未経験者への配慮も行われている。PT・OT・ST免許取得後3年を経ってから訪問に従事させている施設が多く、新卒者による訪問を可能としている事業所・法人は少なかった。

## 事業所内での書籍の購入

- ・書籍の購入が予算化されている事業所・法人は少なく、予算化されている事業所・法人でも、6割はその予算は30,000未満だった。

## 調査結果の概要 ②

### 職場外での学会・研修会への参加

- ・ 7割弱の事業所・法人では、職場外での学会・研修会への参加を推奨し、参加を一部出張の扱いでとしている。また、7割強の事業所・法人では、出張の費用を一部予算化している。

### 新型コロナウイルス拡大の影響

- ・ 8割の事業所・法人では「外部での研修会への参加」に影響が6割の事業所・法人では「内部での研修会への参加」に影響があったと回答した。
- ・ webでの研修には、「自宅のPC、個人所有のスマホ、タブレットでの研修」としている事業所・法人が最も多かった。

# 調査結果の概要 ③

## 当協会主催研修会への参加

- ・ 8割弱の事業所・法人は、当法人主催の研修会に参加経験があるが参加経験のない事業所・法人では、参加しない理由として「開催地が遠方であるため」という理由が多かった。

## 認定訪問療法士の取得

- ・ 約半数の事業所・法人には、認定訪問療法士を取得している職員が在籍しているが、「認定訪問療法士に興味がない」という理由で、今後の取得を目指している職員がいないと回答した事業所・法人も少なくなかった。

## 調査結果の概要 ④

### 当協会への要望（自由記載）

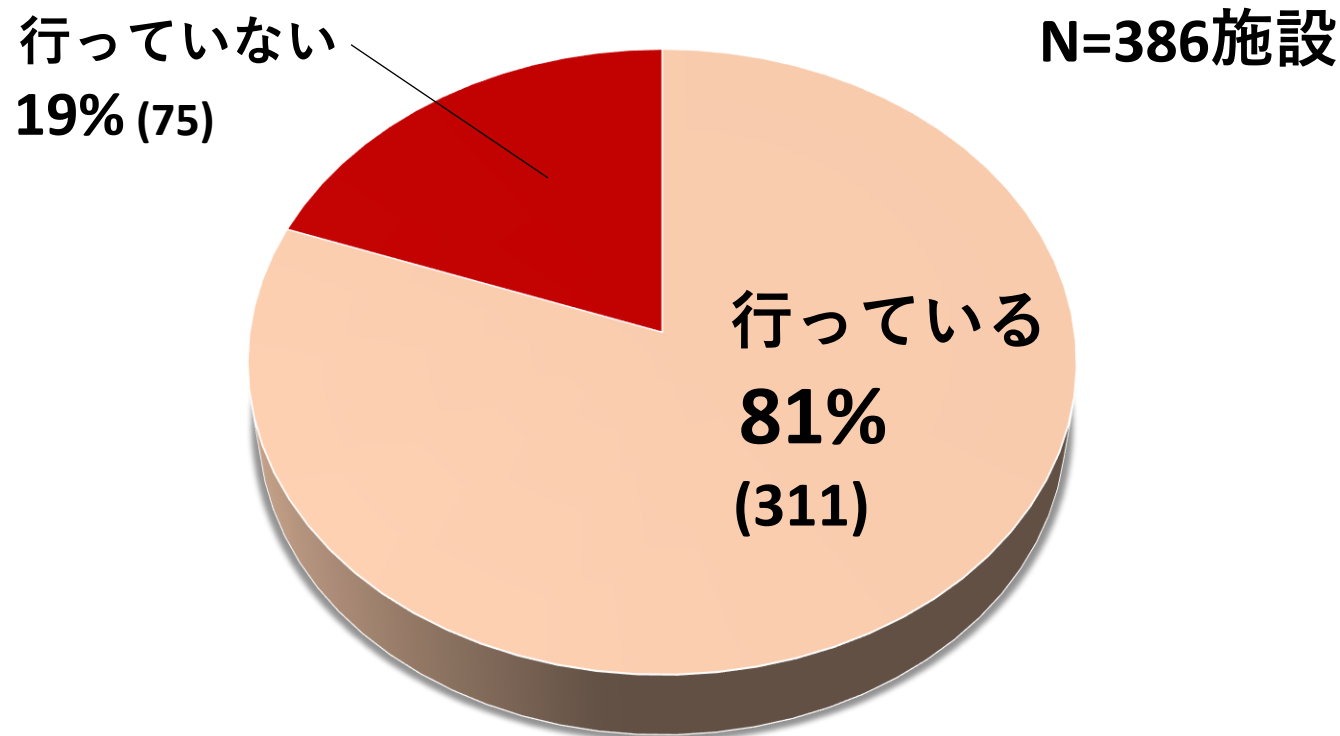
- ・ オンラインによる研修の開催の希望に関する記載が最も多く、次いで、当協会の活動内容に関する記載、研修内容に関する記載、介護報酬・診療報酬、制度に関する記載が多かった。

## 調査結果詳細

会員施設での研修・研鑽



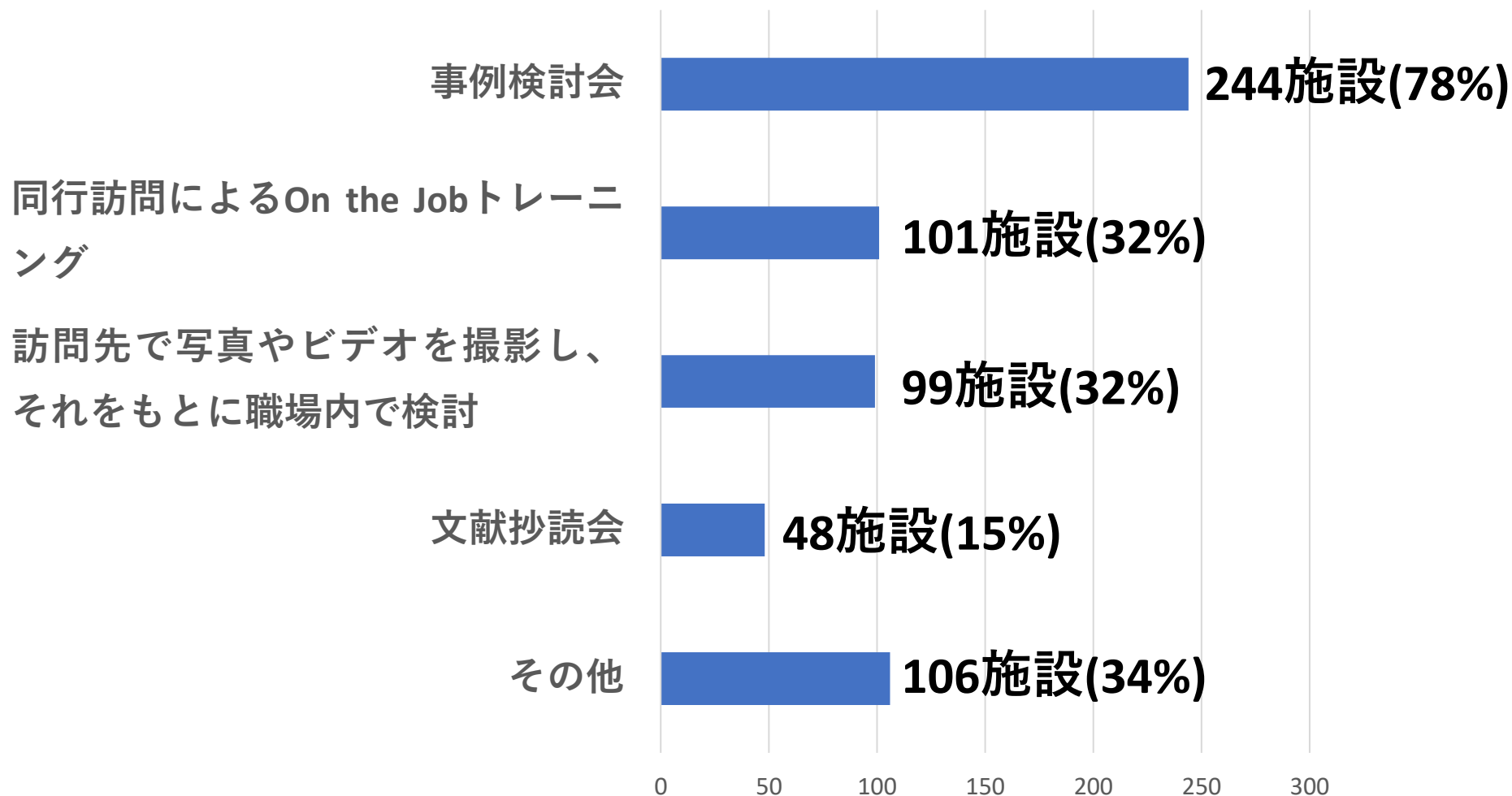
**Q1 あなたの事業所、法人では、何らかの形で  
職場内での研修会、勉強会等を行っていますか？**



**A1 8割の事業所、法人では、何らかの形で、職場内での  
研修会、勉強会等が行われている。**

Q2 どのような研修会、勉強会等を行っていますか？  
行っているものを全て、選んでください。

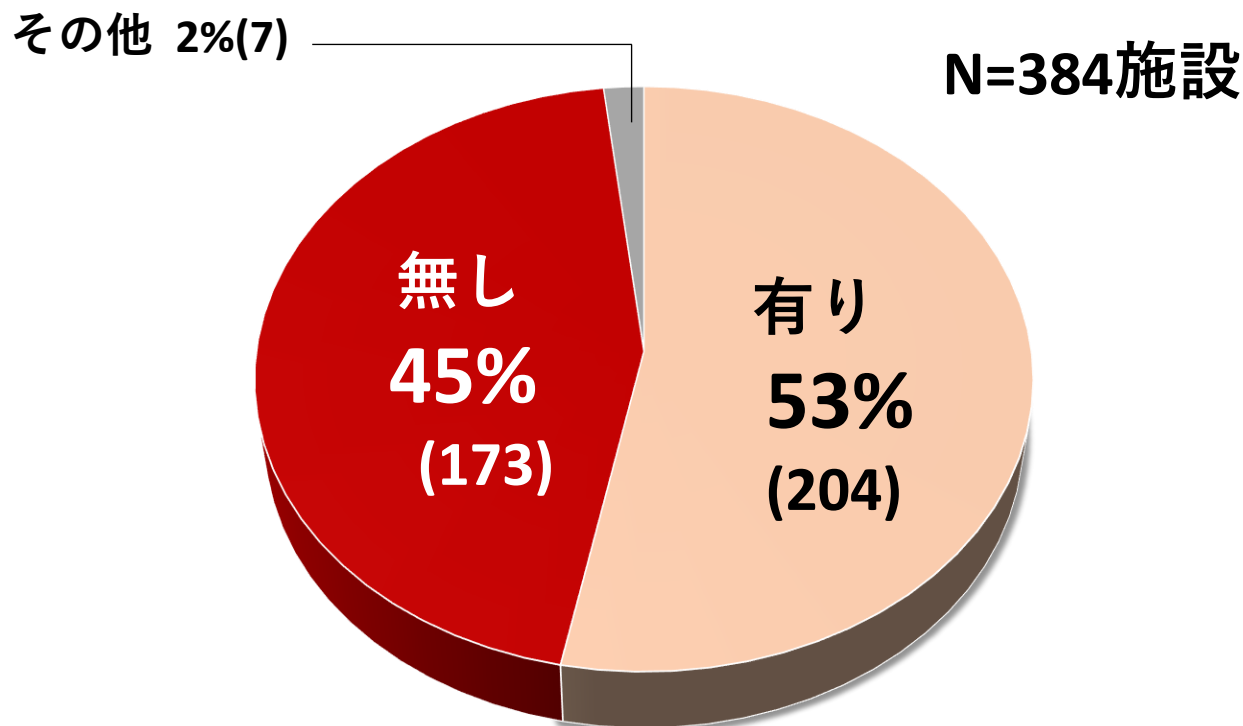
N=311施設（複数回答）



## Q2 「その他」の具体的な内容

- 伝達講習を行っている等・・・18件
- 外部講師を呼んでいる等・・・12件
- オンラインによる研修を行っている・・・10件
- 法人内、他部門を交えての研修・勉強会に関する記載  
・・・19件
- 実技講習を行っている等・・・7件
- 具体的なテーマに関する記載・・・33件
- スタッフによる勉強会・・・22件

Q3 あなたの事業所、法人には、職員の研修に関し、何らかの形のカリキュラム、教育プログラム等がありますか？

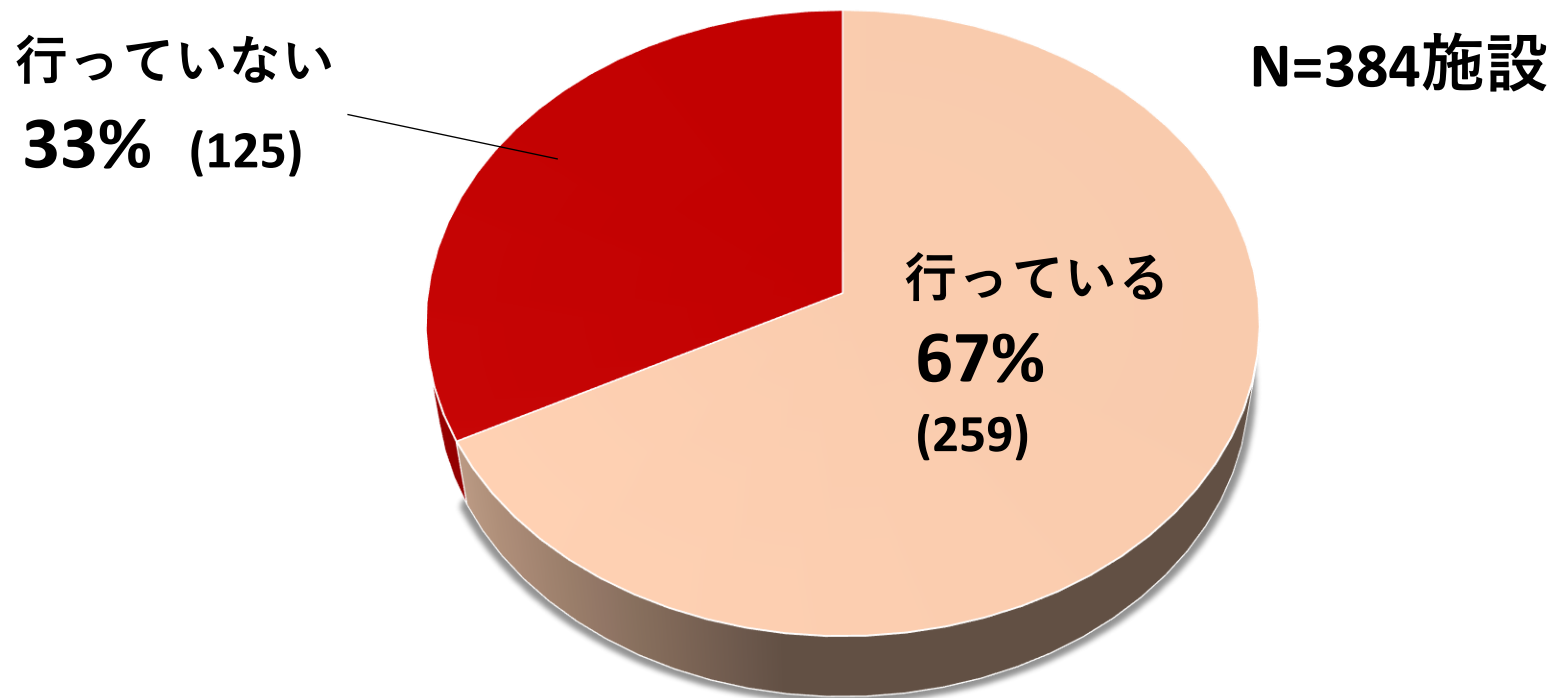


A3 約半数の事業所、法人には、何らかの形の  
カリキュラム、教育プログラム等がある。

### Q3 「その他」の具体的な内容

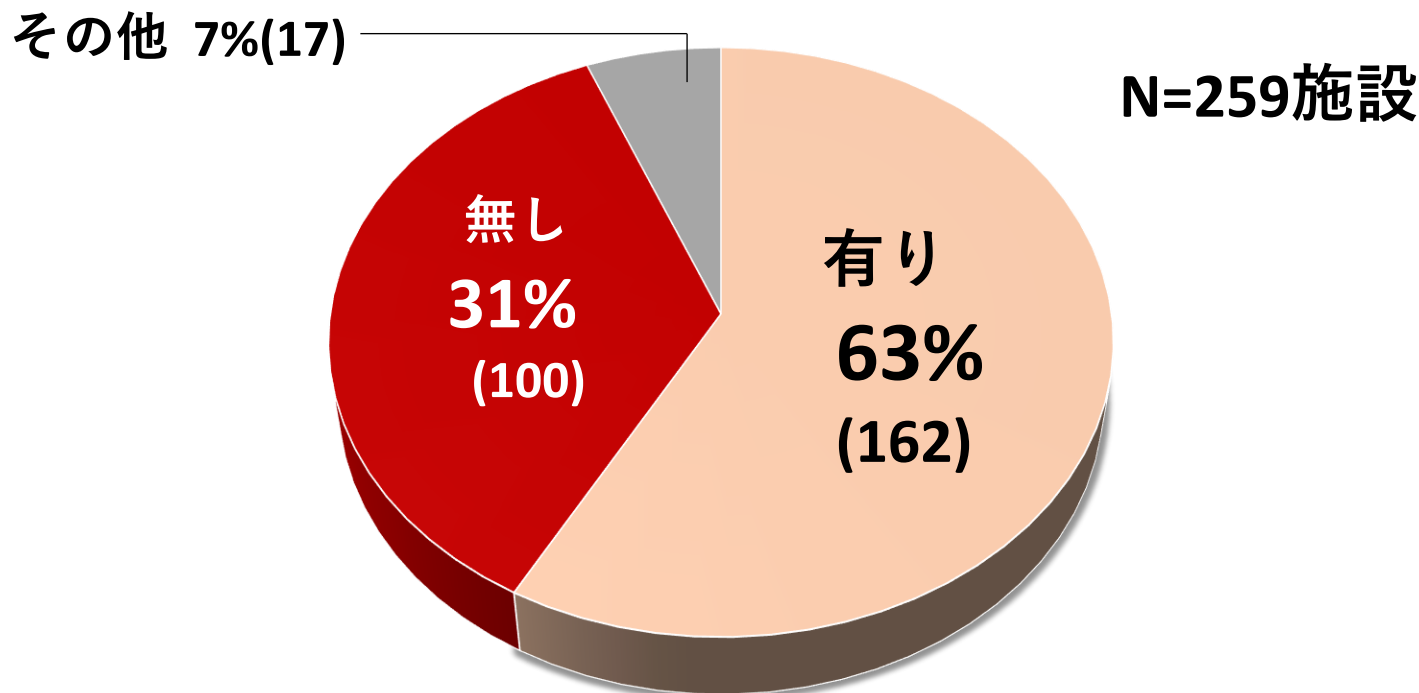
- 新入オリエンテーションで、組織の内容等を伝える。
- 各自ラダーを用いて行う教育プログラムがある。
- リハビリテーション部共通と職種別のラダー研修、所属部門別の研修がある。
- 中堅職員限定の管理者研修がある。
- 採用の時に中途採用研修を策定する。
- プリセプター制度を設けており訪問に必要な全般的な教育を行っている(専門的な知識以外も含む)。
- 病院としてのプログラムはあるが、ステーションとしてはない。
- 看護師のみあり、リハにはない。

**Q4①** あなたの事業所、法人では、訪問リハビリテーション部門に新しく入職、異動となった、訪問リハ未経験の職員に対して、何らかの研修は行われていますか？



**A4①** 7割弱の事業所、法人では、訪問リハ未経験の職員に対して、何らかの研修が行われている。

Q4-② あなたの事業所、法人では、新入職員の研修に関し、何らかのカリキュラム、教育プログラム等がありますか？



Q4-② 新人研修を行っている事業所、法人のうちの約6割には、新人研修に関する何らかのカリキュラム、教育プログラム等がある。

## Q4 「その他」の具体的な内容

■ 同行訪問、OJT等・・・5件

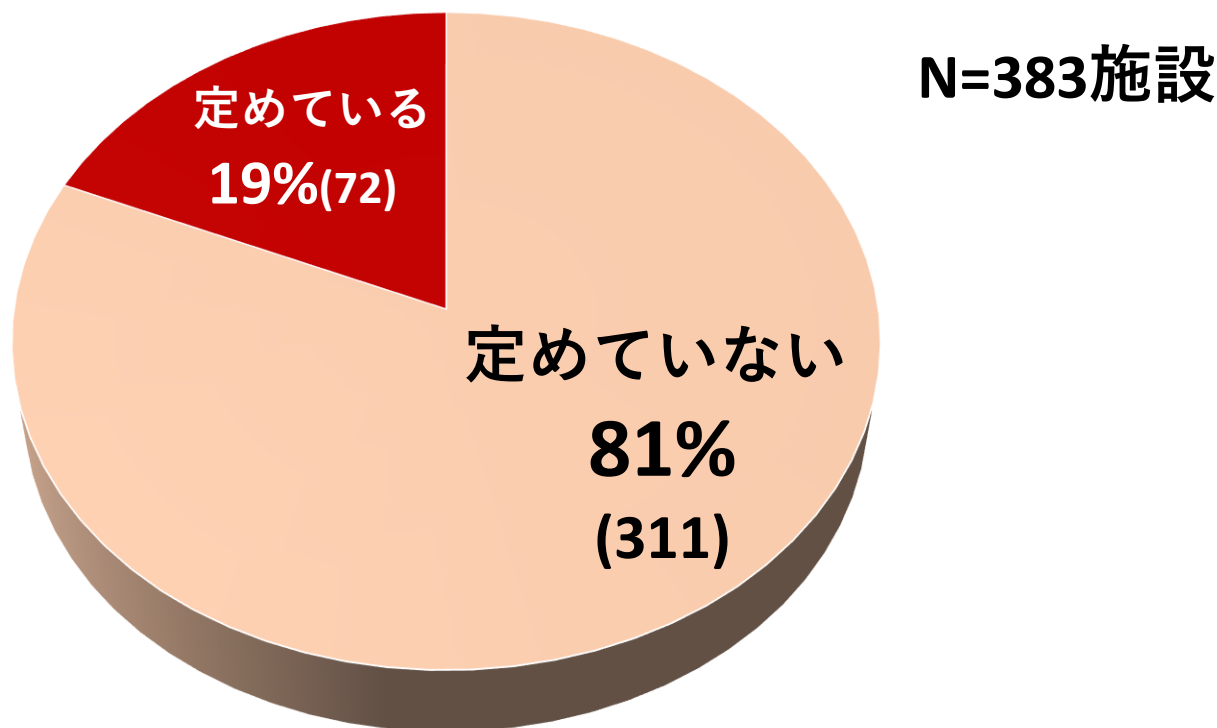
■ オリエンテーション・・・2件

■ その他

- ・ 外部研修でいくつかの研修を推奨している
- ・ 社会参加につながる課題の抽出方法やケアプランの重要性の説明
- ・ 訪問リハ異動時の経験年数も、レベルも違うため、一律の教育カリキュラムはそぐわない。個別指導を行っている。

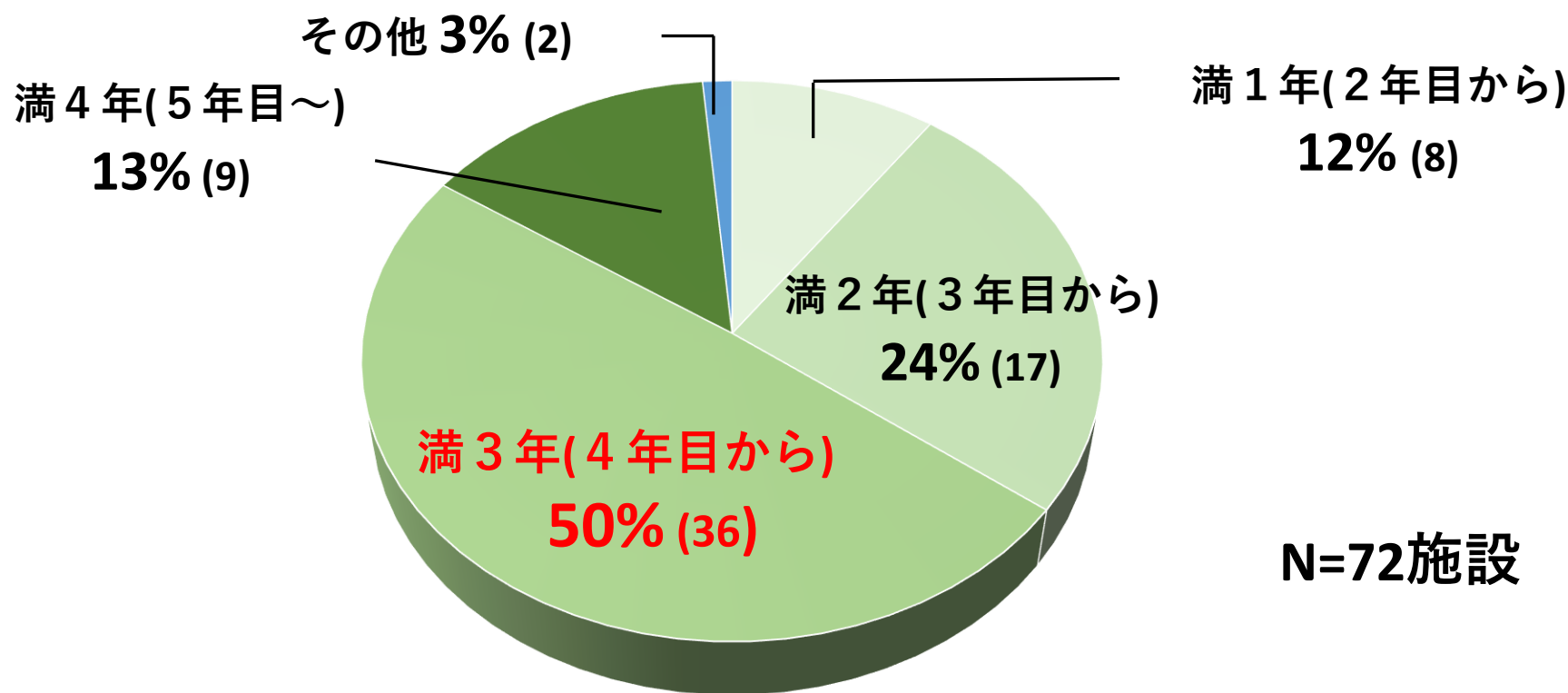


**Q5 あなたの事業所、法人では訪問リハに従事する要件として、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の資格免許取得後の年数を定めていますか？**



**A5 訪問リハに従事する要件として、PT・OT・ST免許取得後の年数を定めている事業所、法人は2割に満たない。**

訪問リハに従事するには免許取得後何年の経過を要件としていますか？（Q5で「定めている」と答えた事業所、法人のみ）

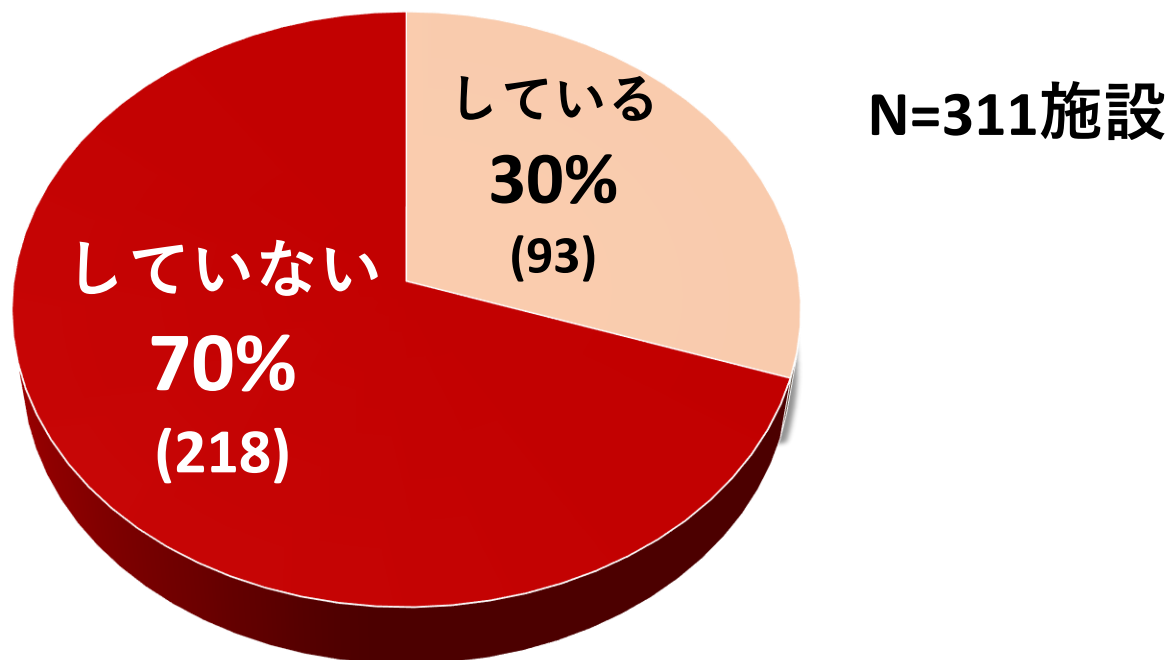


約半数の事業所・法人が、免許取得後3年の経過を訪問リハに従事する要件としている。

## Q5 「その他」の具体的な内容

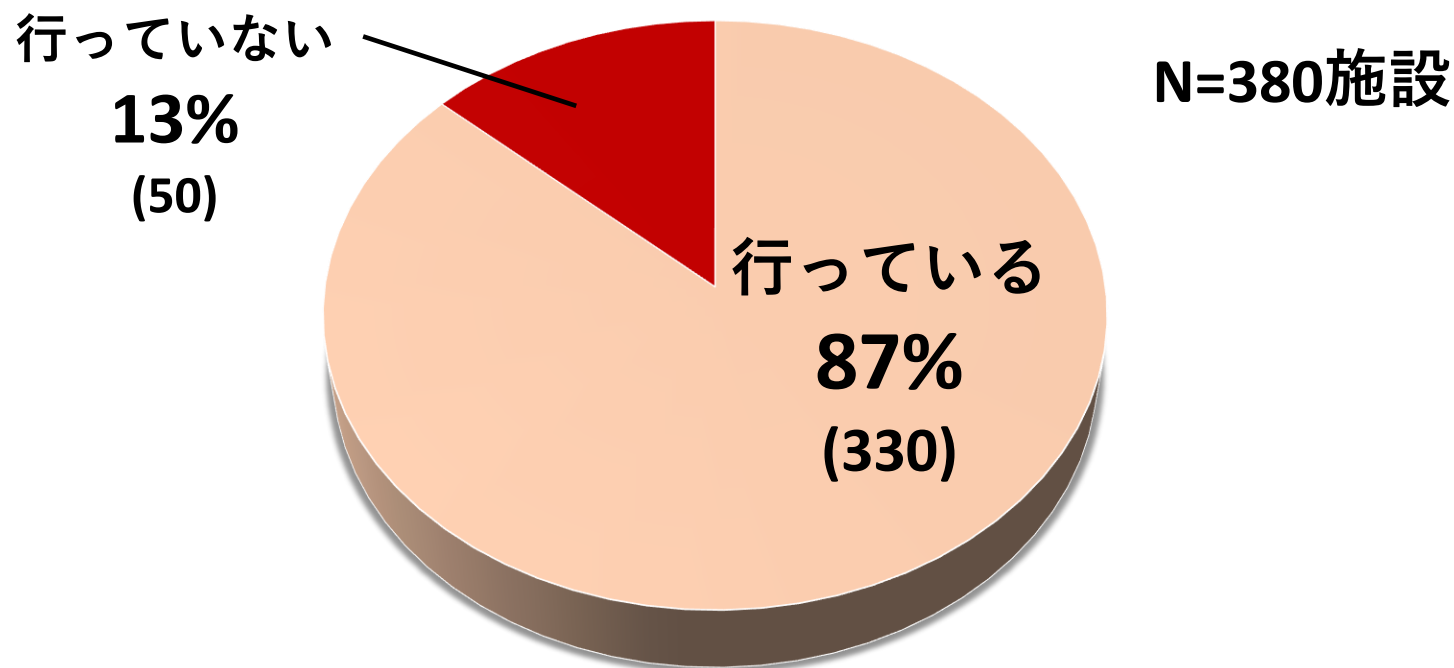
- 同法人内にある急性期、回復期、生活期（通所リハ）をすべて経験した者が従事できるようルール化されているため、最短でも経験年数は4年以上になることが多い。
- 年数ではなく、他部署での経験分野によって決めている
- 新人教育の中で、在宅に異動になる。
- 勤務態度や経験を加味して従事させている。

**Q6 新卒者(免許取得後1年未満)であっても、  
訪問リハの従事を可能としていますか？**  
(Q5で「定めていない」と答えた事業所・法人のみ)



**A6 新卒者(免許取得後1年未満)に、訪問リハの従事を  
可能としている事業所・法人は3割のみである。**

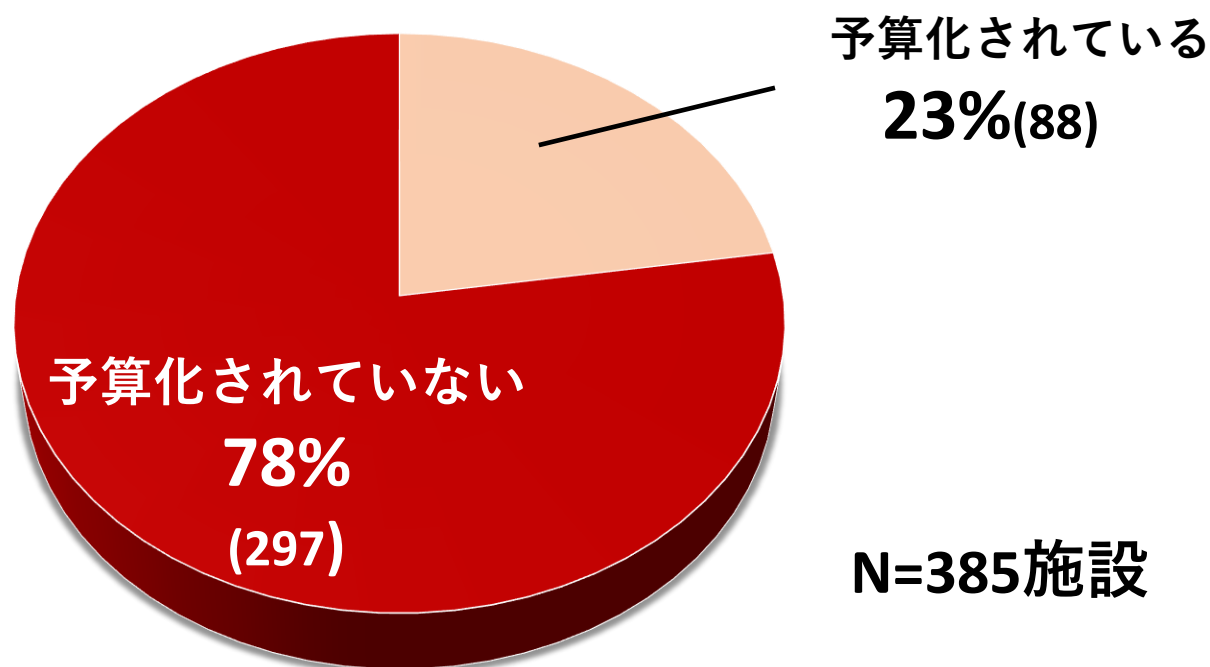
**Q7** あなたの事業所、法人では、経験の浅い療法士に一人での訪問を行わせる（いわゆる「独り立ち」）までの期間、経験者の訪問への同行を行っていますか？



**A7** 87%の事業所、法人では、経験の浅い療法士は経験者の訪問への同行を行っている

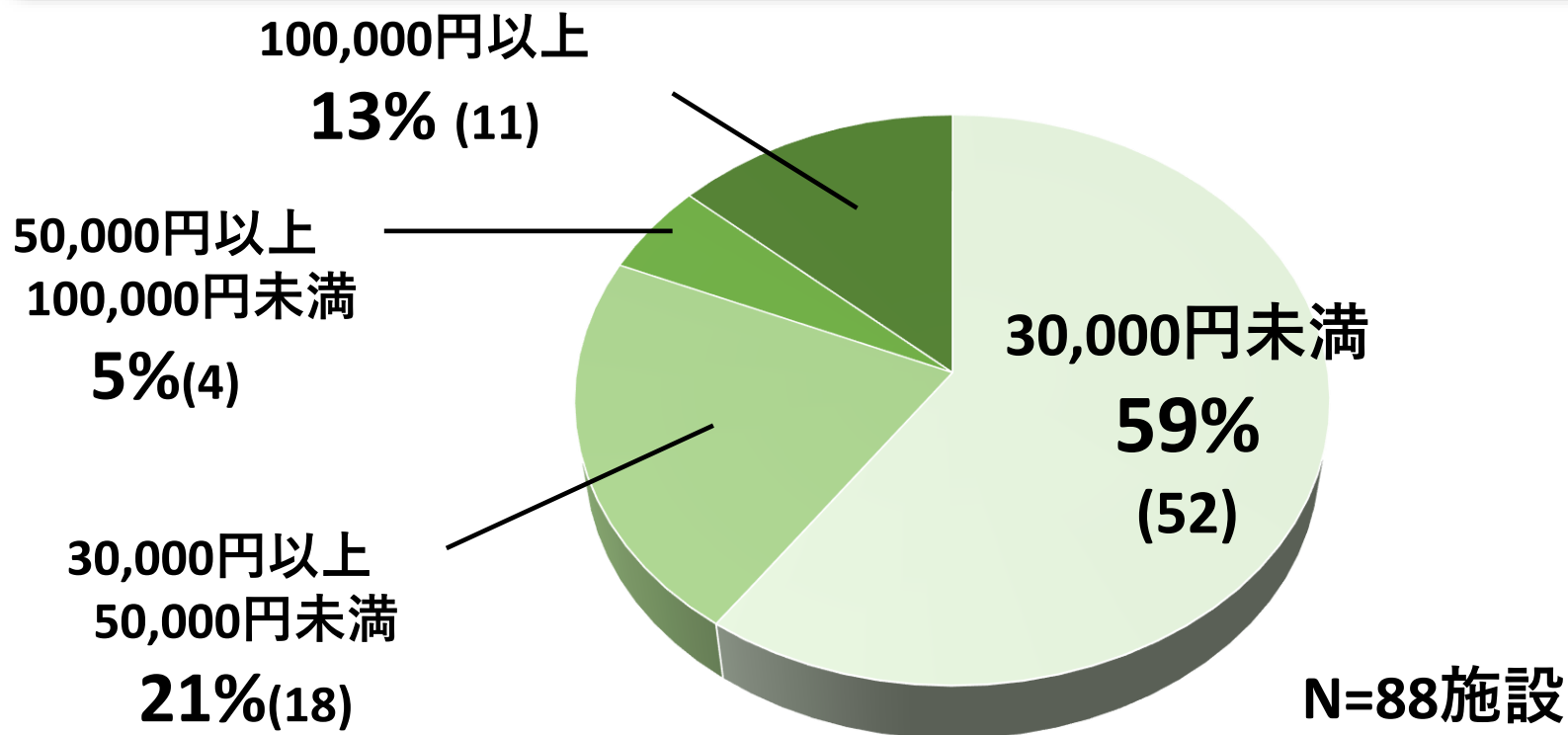
事業所内での書籍の購入

Q8 あなたの事業所、法人では、職員が購入を希望する書籍に関して、その費用は毎年、事業所内で予算化されていますか？



A8 書籍に関して、予算化されている事業所、法人は、1/4弱に留まる

事業所内、もしくはリハビリテーション部門の書籍購入の  
予算は、年間、いくらですか？



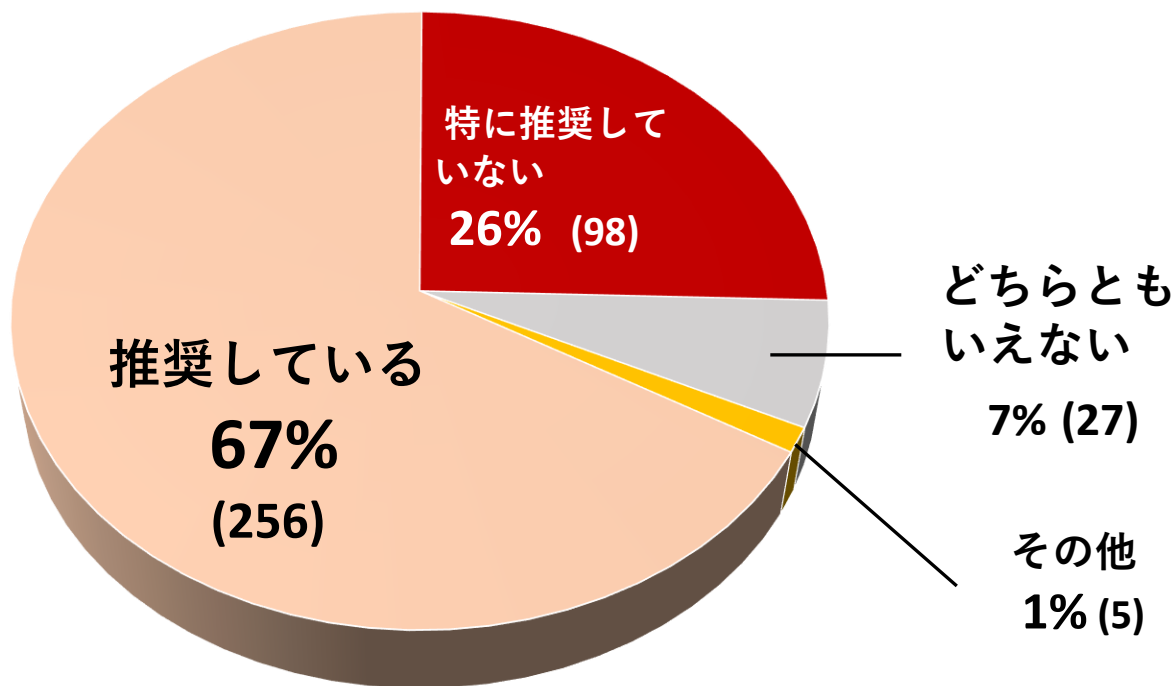
書籍購入の予算は、6割が年間3万円未満である



職場外での学会・研修会への参加

Q9 あなたの事業所、法人では、職場以外で行われる  
学会・研修会等への参加を、職員に推奨していますか？

N=386施設

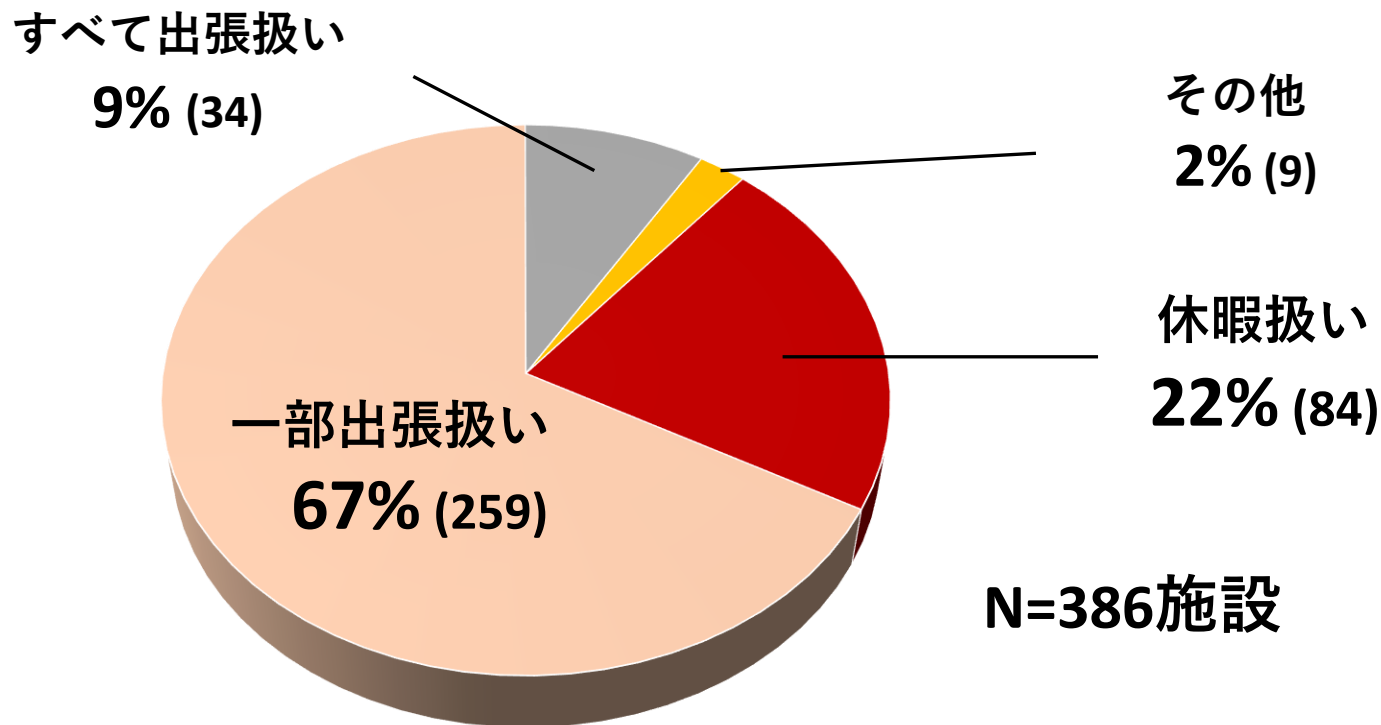


A9 67%の事業所、法人では、学会・研修会等への参加が  
推奨されている。

## Q9 「その他」の具体的な内容

- 推奨しているが、本年度はリモートのみ推奨。
- 通常推奨しているが、院内のコロナ対策で現在は参加禁止。
- コロナ禍の為、現在は参加を禁止されている（リモートならば参加可能）。
- 参加希望があれば、参加してもらう。

**Q10 あなたの事業所、法人では、職場以外で行われる学会・研修会等に参加する場合、勤務に関しては、出張の扱いとされていますか？**

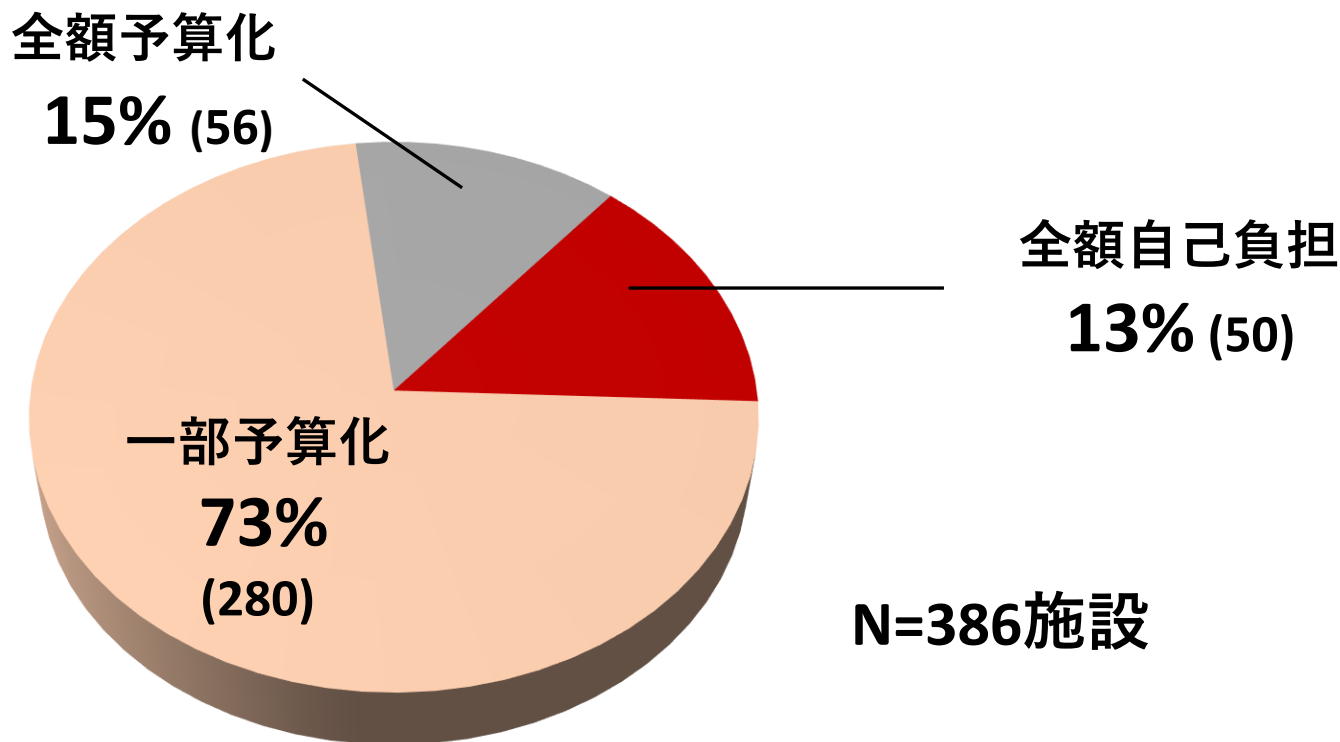


**A10 学会・研修会等に参加する場合、67%の事業所法人で、一部出張の扱いとなっている**

## Q10 「その他」の具体的な内容

- 発表者・座長・講師等は出張扱い、一般参加は休暇扱い  
・・・5件
- ほぼ全て出張の扱いだが、希望が重複したら、一部のみ出張の扱いになる。
- 法人に出張扱いの申請を行い、法人の利益になると判断された場合は認められる。
- 内容による。
- 有給休暇で。自己研鑽で。

Q11 あなたの事業所、法人では、職場以外で行われる学会・研修会等への参加に関し、その費用は毎年、事業所内で予算化されていますか？



A11 7割の事業所・法人では、費用が一部、予算化されている。

# 新型コロナウイルス拡大の影響

**Q12** 新型コロナウイルスの拡大は、あなたの事業所、法人における内外の研修への参加に関し、何らかの影響がありましたか？（複数回答）

**N=384施設**（複数回答）

外部の研修への参加に影響があった



内部の研修への参加に影響があった



いずれの研修にも特に影響はなかった



その他 5施設(1%)



**A12** 8割の事業所・法人で外部の研修への参加に  
6割の事業所・法人で内部の研修への参加に影響があった。



## Q12① 「外部の研修への参加」に関し、 具体的には、どのような影響があったか？

「参加禁止・制限、もしくは自粛」等の記載・・・146件  
「予定していた学会・研修会が中止」等の記載・・・112件  
「オンラインでの研修に変更」等の記載・・・・・・・・56件  
その他の記載・・・・・・・・・・・・・・・・16件

### ※オンライン研修に関する特徴的な記載（少数の記載）

- ・オンライン研修になって、参加がしやすくなった。
- ・オンライン研修になって、参加が減った。参加へのモチベーションが低下した。
- ・自宅では、オンライン研修に参加しづらい

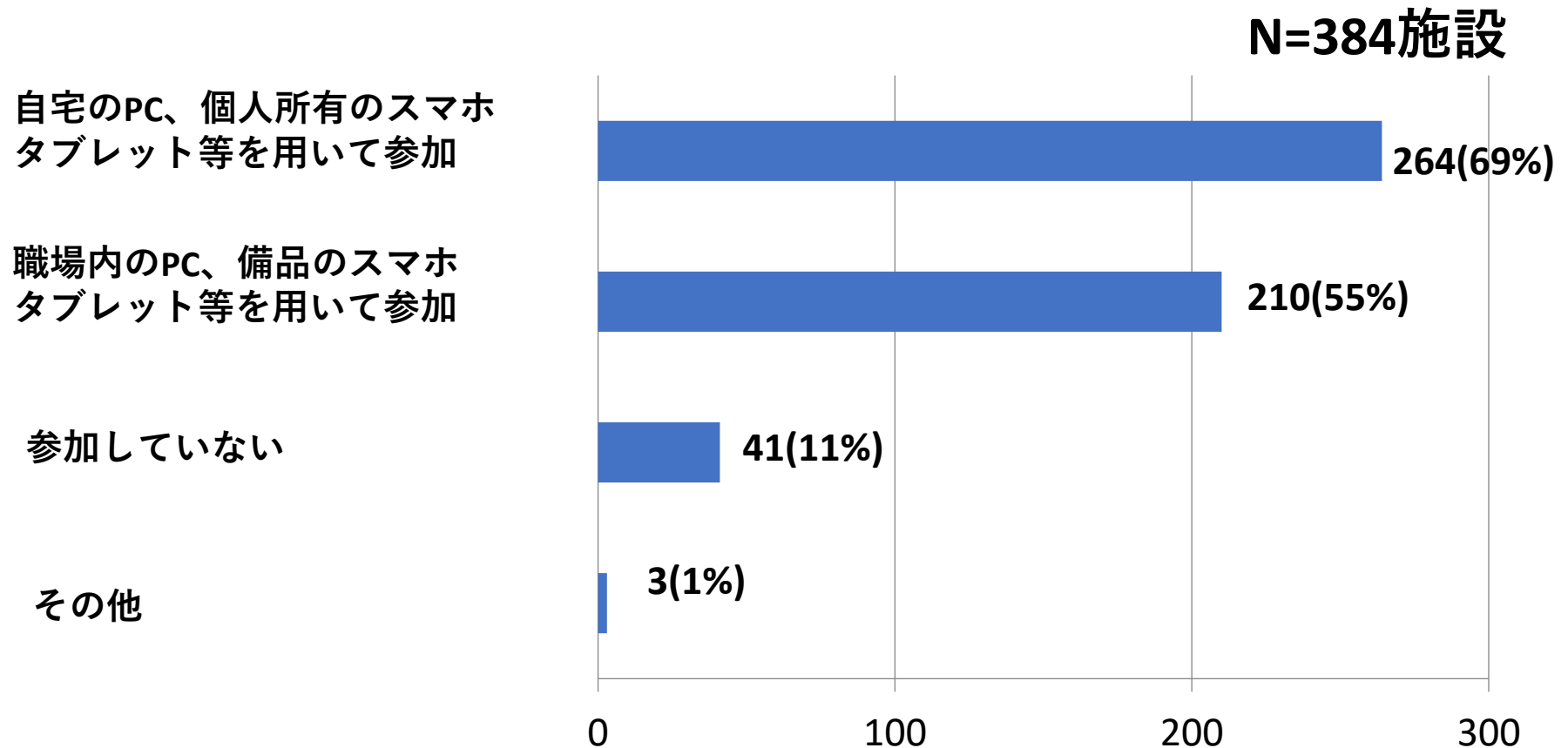
A12① 職場での参加制限/自粛と、学会・研修会中止の二つの要因により、「外部の研修への参加」には大きな影響があった。  
オンライン研修にはメリット・デメリットの両者がある可能性。

Q12 ② 「職場内部の研修」に関し、  
具体的には、どのような影響があったか？

「研修会の中止・延期・減少・禁止」等の記載・・・・・・・・116件  
「web・動画による研修会への切り替え」等の記載・・・・・・・・48件  
「参加人数/開催時間の制限・分散開催」等の記載・・・・・・・・38件  
「実技研修の中止」等の記載・・・・・・・・・・・・・・7件  
「書面の回覧への切り替え」等の記載・・・・・・・・・・・・5件  
その他の記載・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・13件

A12② 「職場内部の研修」にも、中止、制限等、大きな影響があったが、開催方法を工夫して継続している施設も多い。

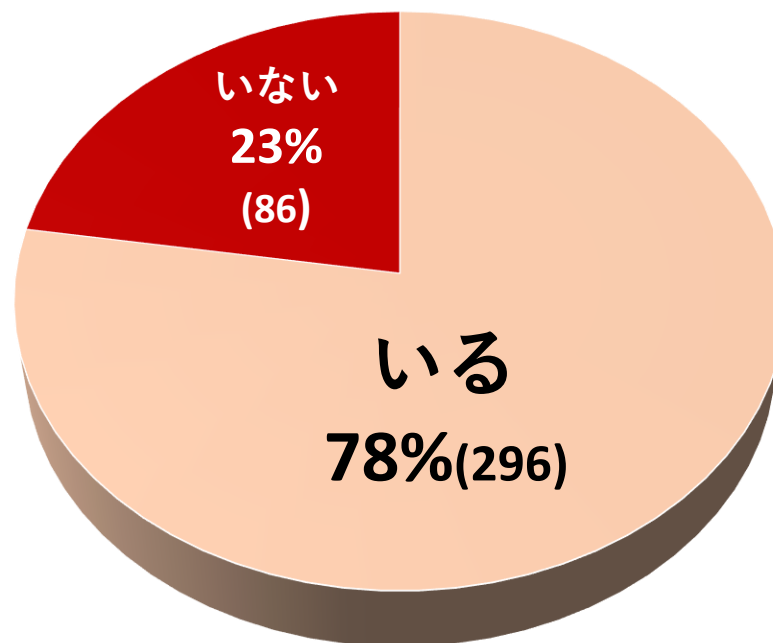
# Q13 あなたの事業所では、Zoom等を利用したオンラインでの学会・研修会等に参加していますか？



A13 約9割の事業所では、学会・研修会に、ZOOM等を用いてオンラインで参加している

当協会主催の研修会への参加

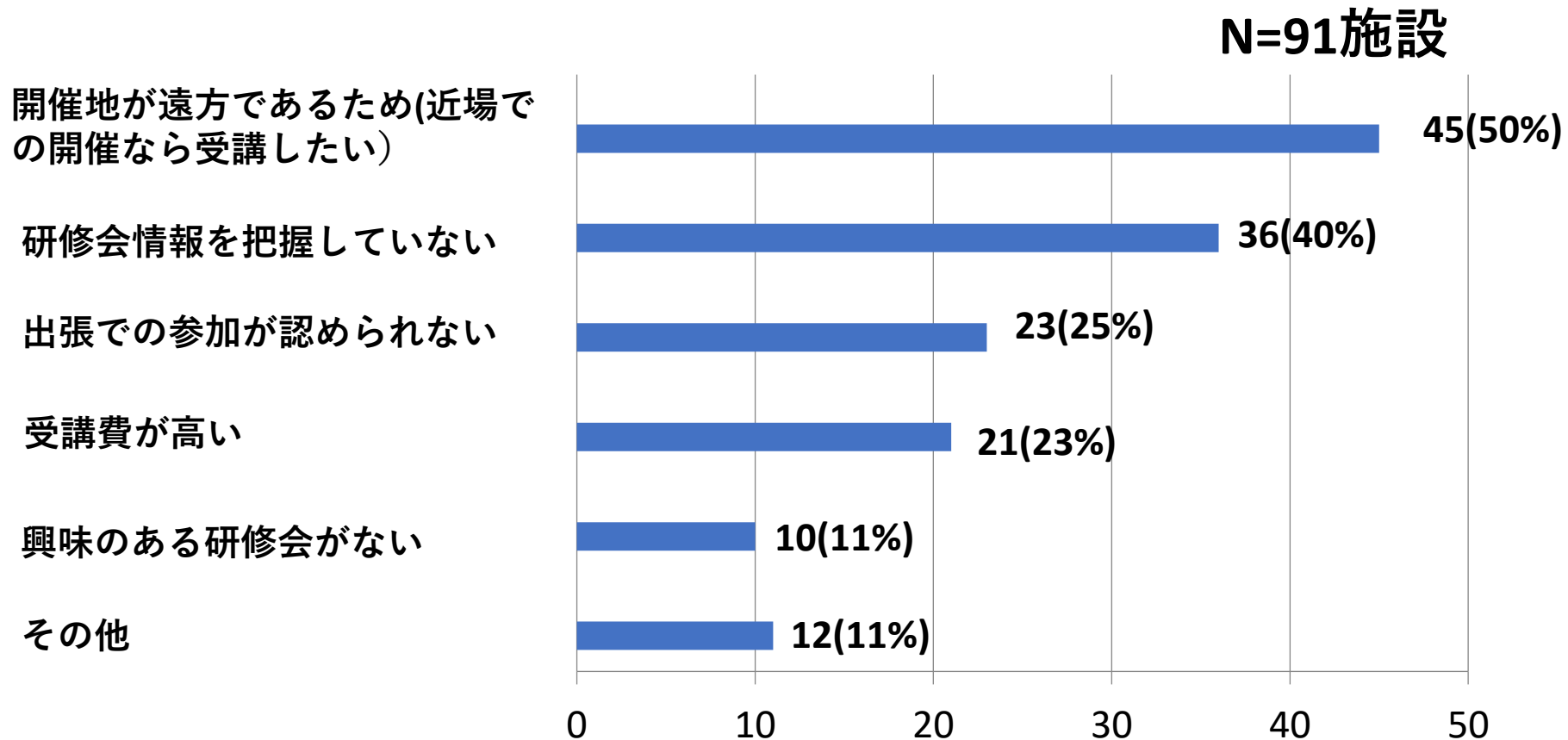
Q14 あなたの事業所では、過去に、日本訪問リハビリテーション協会主催の企画研修会を受講したことがあるスタッフがいらっしゃいますか？



N=382施設

A14 78%の事業所には、当協会主催の企画研修会に参加したことがある職員が在籍している。

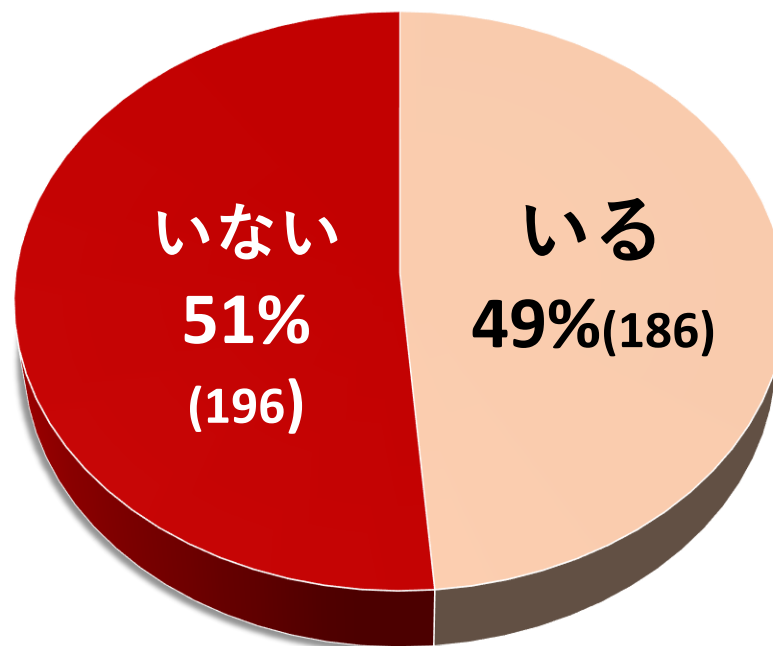
当協会の企画研修会を受講されない理由として考えられることを教えてください。（Q14で「いない」と答えた事業所のみ。複数回答）



半数の事業所では、開催地が遠方であるため、参加が困難と回答

# 認定訪問療法士の取得

Q15 あなたの事業所内で、認定訪問療法士を取得している方は  
いらっしゃいますか？

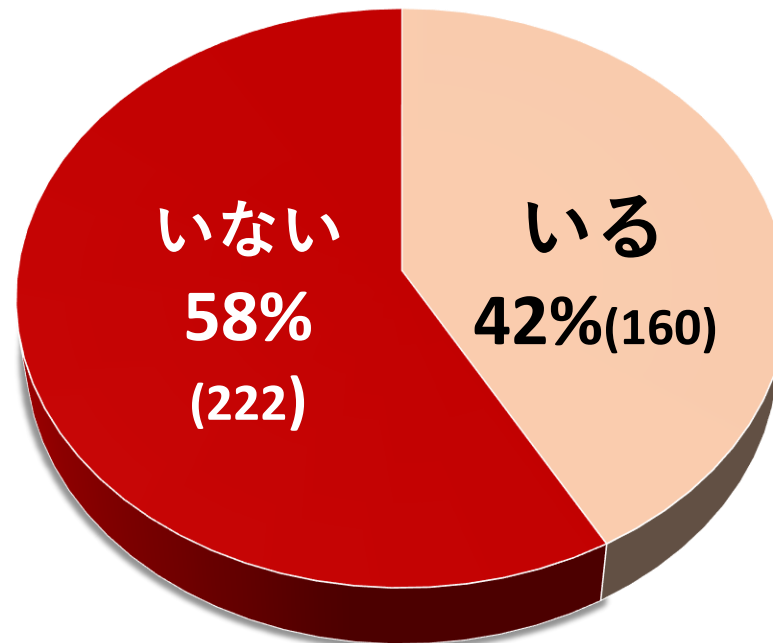


N=382施設

A15 約半数の事業所には、認定訪問療法士を取得しているスタッフが  
在籍している。



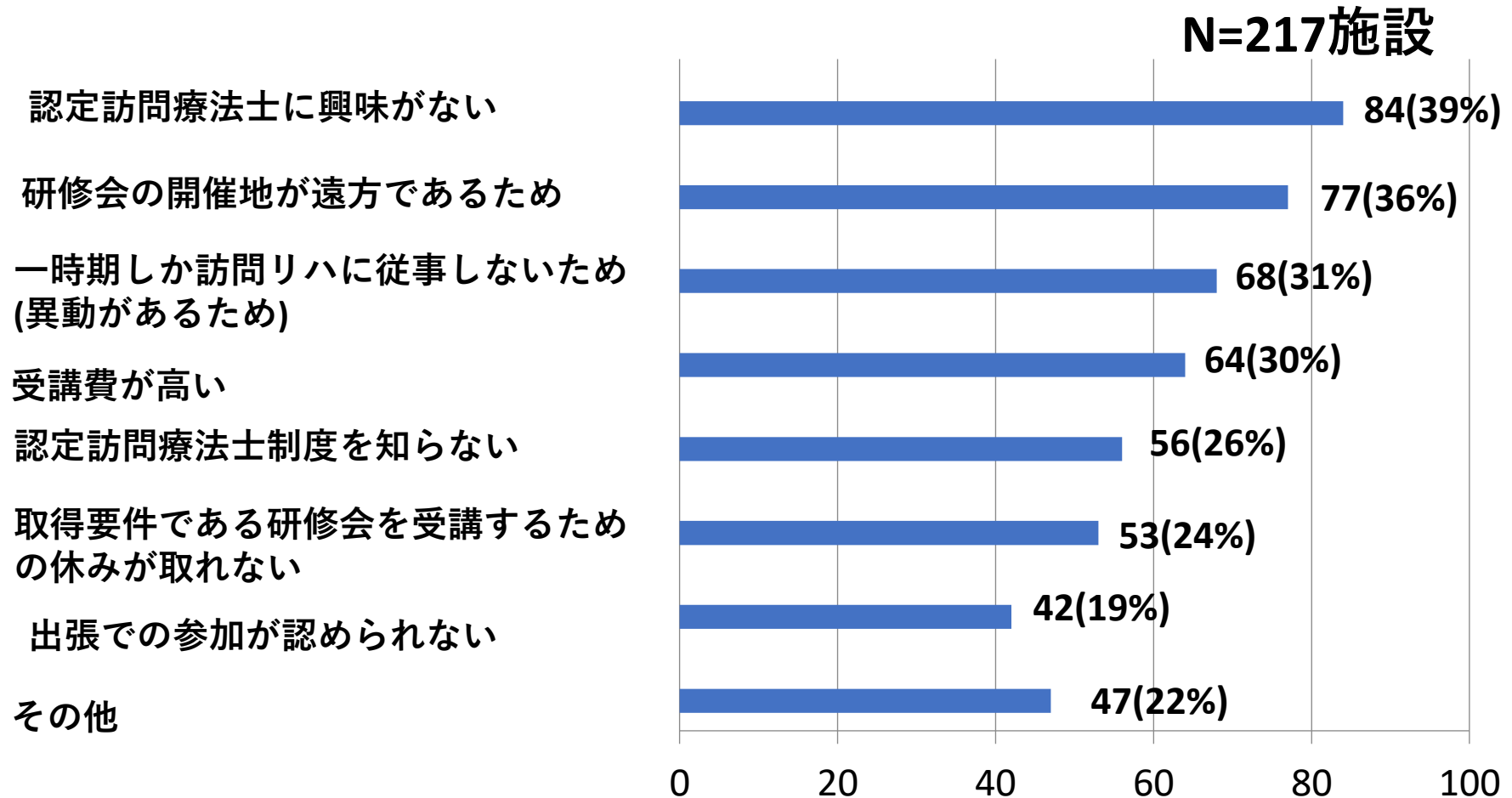
Q16 あなたの事業所内で、今後新たに認定訪問療法士取得を目指している方はいらっしゃいますか？



N=382施設

A15 約4割の事業所には、今後、認定訪問療法士取得を目指しているスタッフが在籍している。

**Q17 認定訪問療法士を目指さない理由として考えられることを教えてください。（Q16で「いない」と答えた事業所のみ。複数回答）**



**Q17 約4割の事業所では、「認定訪問療法士に興味がない」ことが理由と回答**

当協会へのご要望

## Q18 研修に関する、会員の皆様からの当協会に対するご要望

オンライン研修の開催の希望に関する記載	・ ・ 39件
当協会の活動内容に関する記載	・ ・ ・ ・ ・ 12件
研修内容に関する記載	・ ・ ・ ・ ・ 11件
介護報酬・診療報酬、制度に関する記載	・ ・ ・ 11件
認定訪問療法士に関する記載	・ ・ ・ ・ ・ 9件
研修会の開催地に関する記載	・ ・ ・ ・ ・ 9件
研修会参加費、年会費に関する記載	・ ・ ・ ・ ・ 6件
その他の記載	・ ・ ・ ・ ・ 16件

A18 オンライン研修に関する記載が最も多かった。